

令和7年度群馬県からっ風「体験の風をおこそう」運動推進事業

「よくばりキャンプ～オータム ver～」

1. 趣旨

異学年の子供たちと協力し自然体験や生活体験活動を通して自立心とコミュニケーション能力向上を図るとともに、多くの体験活動を通して達成感や喜びを感じてもらい、子供たちの自然体験や生活体験の継続的な活動意欲向上を促す。

2. 事業の概要

(1) 期日

令和7年10月18日(土)～10月19日(日)【1泊2日】

(2) 参加者

- ①参加対象 小学校4年生～中学校3年生
- ②参加人数 28人
- ③参加者の内訳 小学生26人 中学生2人

3. 企画運営のポイント

- (1) 自立心とコミュニケーション能力向上を目的に班別行動を多く取り入れ、子供たちの交流を促す支援を行った。
- (2) 各所属団体のノウハウを共有し相乗効果を図るとともに、体験活動における各スタッフのスキルアップを目指すため、群馬県立北毛青少年自然の家、群馬県立東毛青少年自然の家と連携したプログラムを実施した。

4. 日程

	午 前	午 後
1 日 目	<ul style="list-style-type: none">・開会式・アイスブレイク（班別交流）・テント設営	<ul style="list-style-type: none">・スプーンづくり【群馬県立東毛青少年自然の家協力】・野外炊事（カレー作り）・キャンプファイヤー
2 日 目	<ul style="list-style-type: none">・野外炊事(カートンドック作り)・テント撤収・木工クラフト【群馬県立北毛青少年自然の家協力】・野外炊事（ドラム缶ピザ・ポトフ作り）	<ul style="list-style-type: none">・振り返り・閉会式

5. 主な活動内容



「アイスブレイク」



「テント設営」



「マيسプーンづくり」



「野外炊事」



「木工クラフト」



「閉会式（班別発表）」

6. 成果と課題

（1）参加者アンケート結果

満足28人（100%）

（2）参加者の声

- みんなと協力できて楽しかった
- 新しい体験がたくさんできてよかった
- 困ったらスタッフがアドバイスをくれてうれしかった
- 焚火やみんなで料理ができてよかった
- 木工クラフトなどいろんなものを作れて楽しかった

（3）成果

- 班付きリーダーからの支援により、子供たちが主体的に行動できる環境を作り、参加者同士のコミュニケーションの機会を多く提供したことにより、子供たちの自立心の向上につながることができた。参加者からも「班付きリーダーがいてくれたので楽しくグループ活動ができた」などの回答を頂けた。
- 多くのプログラムを提供することにより、多くのスタッフ（ボランティアを含む）が活躍できる機会となった。

（4）課題

- 参加者の意見として、「休憩の時間が少なかった」という意見があったことから、余裕をもって次の活動に取り組めるよう、子供の体力を考慮したプログラム作りが必要である。

作成者：事業推進係 山田 翔太